

事業体	都道府県番号	23	
	都道府県名	愛知県	
	整理番号	071	
	事業主体名	岩倉市	
	厚生労働大臣認可	大臣	
	経営主体別	市営	
	現在給水人口	(人)	47,838
	職員数	(人)	8
	水源種別	7:原水・浄水受水	
	浄水受水率	(%)	68.2
	給水人口1万人当たりの浄水場数	(箇所/h10,000人)	2.09
	給水人口1万人当たりの施設数	(箇所/h10,000人)	7.94
	有収水量密度	(1,000m ³ /ha)	4.60
水道メーター密度	(個/km)	81.62	
単位管延長	(m/人)	4.68	

目標	分類	区分	番号	業務指標 (P1)	単位	数値	解説	望ましい傾向	
安全良質な水	水質管理		A101	平均残留塩素濃度	(mg/L)	-	給水栓での残留塩素濃度の平均値を表す指標です。残留塩素濃度は0.1mg/L以上を保たなければなりません。	いずれとも示せない	
			A102	最大カビ臭物質濃度水質基準比率	(値, 項目名) (%)	-	給水栓でのカビ臭物質濃度最大値の水質基準値に対する割合を表す指標です。	低い方が望ましい	
			A103	総トリハロメタン濃度水質基準比率	(%)	-	トリハロメタンの多少による水道水の安全性を表す指標です。	低い方が望ましい	
			A104	有機物 (TOC) 濃度水質基準比率	(%)	-	有機物の多少による水道水の安全性を表す指標です。有機物は水のおいしさと関係が深いと言われています。	低い方が望ましい	
			A105	重金属濃度水質基準比率	(値, 項目名) (%)	-	6種類の物質の多少による水道水の安全性を表す指標です。	低い方が望ましい	
			A106	無機物質濃度水質基準比率	(値, 項目名) (%)	-	6種類の物質の多少による水道水の味、色などの性状を表す指標です。	低い方が望ましい	
			A107	有機化学物質濃度水質基準比率	(値, 項目名) (%)	-	水質基準項目に定められている有機化学物質のうち水道水の安全性に影響する物質の値です。	低い方が望ましい	
			A108	消毒副生成物濃度水質基準比率	(値, 項目名) (%)	-	水道水の安全性を表す指標です。	低い方が望ましい	
			A109	農薬濃度水質管理目標比	-	-	農薬の多少による水道水の安全性を表す指標です。	低い方が望ましい	
	運営管理			A201	原水水質監視度	(項目)	-	水道事業体が原水水質の項目をどの程度検査しているかを示す指標です。	いずれとも示せない
				A202	給水栓水質検査 (毎日) 箇所密度	(箇所/100 km ²)	-	給水の監視密度を示しています。	高い方が望ましい
				A203	配水池清掃実施率	(%)	-	配水池容量に対する直近5年間に清掃した配水池容量の割合を表す指標です。	高い方が望ましい
				A204	直結給水率	(%)	-	受水槽を介さず直接給水される割合を示しています。	高い方が望ましい
				A205	貯水槽水道指導率	(%)	-	水道事業者の貯水槽に対する指導、関与の度合いを示しています。	高い方が望ましい
	施設管理		事故災害対策	A301	水源の水質事故件数	(件)	0	水源の突発的水質異常のリスクがどれだけあるかを示しています。	低い方が望ましい
				A302	粉末活性炭処理比率	(%)	-	粉末活性炭を投入した日数の年間割合を示しています。	低い方が望ましい
	運営管理	施設管理		A401	鉛製給水管率	(%)	0.0	全給水件数に占める鉛製給水管が使用されている割合を示しています。	低い方が望ましい

施設管理	B101	自己保有水源率	(%)	-	水道事業者が保有する全水源のうち、その水道事業者が単独で管理し、自由に取水できる水源の割合です。水源運用の自由度を表す指標です。	いずれとも 示せない
	B102	取水量1m3当たり水源保全投資額	(円/m3)	-	水源保全に関する投資状況を示します。	高い方が 望ましい
	B103	地下水率	(%)	100.0	水道原水として取水した地下水の量を示しています。	いずれとも 示せない
	B104	施設利用率	(%)	35.8	一日平均給水量の一日給水能力に対する割合を示しています。	高い方が 望ましい
	B105	最大稼働率	(%)	38.6	一日最大給水量の一日給水能力に対する割合を示しています。	高い方が 望ましい
	B106	負荷率	(%)	92.8	一日平均給水量の一日最大給水量に対する割合を示しています。	高い方が 望ましい
	B107	配水管延長密度	(km/km2)	21.2	消費者からの申込みに対する物理的な利便性の度合いを示しています。	高い方が 望ましい
	B108	管路点検率	(%)	-	管路の健全性確保に対する執行度合いを示しています。	高い方が 望ましい
	B109	バルブ点検率	(%)	-	管路の健全性確保に対する執行度合いを表す指標です。	高い方が 望ましい
	B110	漏水率	(%)	7.4	配水量に対する漏水量の割合を示しています。	低い方が 望ましい
	B111	有効率	(%)	89.8	水道事業の経営効率性を表す指標です。配水した水量のうち、水道事業として有効に利用された水量の割合です。	高い方が 望ましい
	B112	有収率	(%)	89.8	有収水量の年間給水量に対する割合を示しています。	高い方が 望ましい
	B113	配水池貯留能力	(日)	0.63	一日平均配水量の何日分(何時間分)が配水地で貯留できるかを表し、危機対応性を示しています。	高い方が 望ましい
	B114	給水人口一人当たり配水量	(L/日・人)	307	給水人口一人当たり一日何L配水したかを示しています。	いずれとも 示せない
	B115	給水制限日数	(日)	0	年間の給水制限を実施した日数を示しています。	低い方が 望ましい
	B116	給水普及率	(%)	99.8	市内で給水を受けている人の割合を示しています。	高い方が 望ましい
	B117	設備点検実施率	(%)	-	管理の適正度を示しています。	高い方が 望ましい
事故 災害 対策	B201	浄水場事故割合	(件/10年・箇所)	-	浄水場の安定度を示しています。	低い方が 望ましい
	B202	事故時断水人口率	(%)	0.0	融通性、余裕度によるサービスの安定性を示しています。	低い方が 望ましい
	B203	給水人口一人当たり貯留飲料水量	(L/人)	96	災害時に一人当たり確保されている飲料水量を示しています。	高い方が 望ましい
	B204	管路の事故割合	(件/100km)	-	管路の健全性を示しています。	低い方が 望ましい
	B205	基幹管路の事故割合	(件/100km)	0.0	管路の健全性を示しています。	低い方が 望ましい
	B206	鉄製管路の事故割合	(件/100km)	-	鉄製管路の健全性を示しています。	低い方が 望ましい
	B207	非鉄製管路の事故割合	(件/100km)	-	非鉄製管路の健全性を示しています。	低い方が 望ましい
	B208	給水管の事故割合	(件/1,000件)	0.9	給水管の健全性を示しています。	低い方が 望ましい
	B209	給水人口一人当たり平均断水・濁水時間	(時間)	0.00	平均して何時間断水・濁水があったかを示しています。	低い方が 望ましい
	B210	災害対策訓練実施回数	(回/年)	1	年間に災害対策訓練を実施した回数を示すもので、自然災害に対する危機管理対応性を表す指標です。	高い方が 望ましい
	B211	消火栓設置密度	(基/km)	2.6	管路施設の消防能力、救命ラインとしての危機対応能力の度合いを示しています。	高い方が 望ましい
環境 対策	B301	配水量1m3 当たり電力消費量	(kWh/m3)	0.31	環境保全への取り組みの度合いを示しています。	低い方が 望ましい
	B302	配水量1m3 当たり消費エネルギー	(MJ/m3)	-	環境保全への取り組みの度合いを示しています。	低い方が 望ましい
	B303	配水量1m3 当たり二酸化炭素(CO2)排出量	(g・CO2/m3)	-	環境負荷の低減を示しています。	低い方が 望ましい
	B304	再生可能エネルギー利用率	(%)	0	環境負荷低減に対する取り組み、環境保全度を示しています。	高い方が 望ましい
	B305	浄水発生土の有効利用率	(%)	0.0	浄水処理過程における発生土の有効利用割合を表し、環境保全への取り組みの度合いを示しています。	高い方が 望ましい
	B306	建設副産物のリサイクル率	(%)	-	環境保全への取り組みの度合い、環境保全性を示しています。	高い方が 望ましい
安定した水の供給						

施設更新	B401	ダクタイル鋳鉄管・鋼管率	(%)	22.3	管路の安定性、維持管理上の容易性を示しています。	いずれとも示せない	
	B402	管路の新設率	(%)	1.34	年間の管路の新設・拡張等の整備の度合いを示しています。	いずれとも示せない	
	B501	法定耐用年数超過浄水施設率	(%)	0.0	経年化した浄水施設がどの程度の割合を占めるかを示しています。	低い方が望ましい	
	B502	法定耐用年数超過設備率	(%)	-	経年化した浄水場の電気・機械設備がどの程度の割合を占めるかを示しています。	低い方が望ましい	
	B503	法定耐用年数超過管路率	(%)	37.9	経年化した管路がどの程度の割合を占めるかを示しています。	低い方が望ましい	
	B504	管路の更新率	(%)	-	布設替えなどによって年間に更新された管路の延長の割合を示すもので、管路の信頼性確保のため、執行度合いを表す指標です。	高い方が望ましい	
	B505	管路の更生率	(%)	-	年間に更生された管路延長の割合を示すもので、管路の信頼性確保のための管路維持の執行度合いを表す指標です。	いずれとも示せない	
施設設備	B601	系統間の原水融通率	(%)	-	他系統からの融通可能な原水水量の割合を表し、給水の安定性を示しています。	高い方が望ましい	
	B602	浄水施設の耐震化率	(%)	19.6	震災時においても浄水施設として安定的な浄水処理が出来るかを示しています。	高い方が望ましい	
	B602-2	浄水施設の主要構造物耐震化率	(%)	16.4	浄水施設の主要構造物である沈でん池及びろ過池の耐震化の割合を表す指標です。	高い方が望ましい	
	B603	ポンプ所の耐震化率	(%)	100.0	ポンプ施設の耐震性を保障し、震災時においても安定的な浄水処理ができるかを示しています。	高い方が望ましい	
	B604	配水池の耐震化率	(%)	100.0	配水施設の耐震化を実施して、震災時においても安定的な水の供給ができるかを示しています。	高い方が望ましい	
	B605	管路の耐震管率	(%)	13.8	地震災害に対する水道システムの安全性、信頼性を示しています。	高い方が望ましい	
	B606	基幹管路の耐震管率	(%)	42.9	基幹管路における耐震管の使用状況を示すもので、地震災害に対する基幹管路の信頼性・安全性を表す指標です。	高い方が望ましい	
	B606-2	基幹管路の耐震適合率	(%)	42.9	基幹管路における耐震適合率を示しています。	高い方が望ましい	
	事故災害対策	B607	重要給水施設配水管路の耐震管率	(%)	-	災害時に重要な拠点となる病院などの人命の安全確保のため給水優先度が特に高い施設への配水管における耐震管の使用状況を示しています。	高い方が望ましい
		B607-2	重要給水施設配水管路の耐震適合率	(%)	-	災害時に重要な拠点となる病院などの人命の安全確保のため給水優先度が特に高い施設への配水管における耐震適合率を示しています。	高い方が望ましい
		B608	停電時配水量確保率	(%)	-	非常時における稼動可能な電気設備の割合を表し、危機対応性を示しています。	高い方が望ましい
		B609	薬品備蓄日数	(日)	0.0	浄水処理が安定して継続できることを示しています。	いずれとも示せない
		B610	燃料備蓄日数	(日)	2.1	震災等による停電時においても運転を継続できる期間を示しています。	高い方が望ましい
B611		応急給水施設密度	(箇所/100 km ²)	124.2	100km ² 当たりの応急給水拠点数を示し、震災時等における飲料水の確保のしやすさを示しています。	高い方が望ましい	
B612		給水車保有度	(台/1,000人)	0.02	給水人口1000人当たりの給水車保有台数を表し、緊急時に有効な応急給水活動を実施できるかを示しています。	高い方が望ましい	
B613	車載用の給水タンク保有度	(m ³ /1,000人)	0.041	給水人口1000人当たりの車載用給水タンク容量を表し、緊急時に有効な応急給水活動を実施できるかを示しています。	高い方が望ましい		

財務	健全経営	C101	営業収支比率	(%)	90.7	事業の収益性を示しています。	高い方が望ましい
		C102	経常収支比率	(%)	108.6	事業の収益性を示しています。	高い方が望ましい
		C103	総収支比率	(%)	108.6	事業の収益性を示しています。	高い方が望ましい
		C104	累積欠損金比率	(%)	-	累積欠損金の営業収益に対する割合を示しています。	低い方が望ましい
		C105	繰入金比率（収益的収入分）	(%)	0.0	収益的収入に対する繰入金の割合を示しています。	いずれとも示せない
		C106	繰入金比率（資本的収入分）	(%)	0.0	資本的収入に対する繰入金の割合を示しています。	いずれとも示せない
		C107	職員一人当たり給水収益	(千円/人)	193.206	損益勘定所属職員一人当たりの生産性を示しています。	高い方が望ましい
		C108	給水収益に対する職員給与費の割合	(%)	4.6	職員給与費の給水収益に対する割合を示しています。	低い方が望ましい
		C109	給水収益に対する企業債利息の割合	(%)	0.2	企業債利息の給水収益に対する割合を示しています。	低い方が望ましい
		C110	給水収益に対する減価償却費の割合	(%)	31.7	減価償却費の給水収益に対する割合を示しています。	低い方が望ましい
		C111	給水収益に対する建設改良のための企業債償還元金の割合	(%)	3.6	企業債償還金の給水収益に対する割合を示しています。	低い方が望ましい
		C112	給水収益に対する企業債残高の割合	(%)	27.3	企業債残高の給水収益に対する割合を示しています。	低い方が望ましい
		C113	料金回収率	(%)	104.8	供給単価の給水原価に対する割合を示しています。100%を下回っている場合は、給水原価が料金収入以外で賄われていることを示します。	高い方が望ましい
		C114	供給単価	(円/m3)	120.0	有収水量1m ³ 当たりどれだけ収益を得ているかを示しています。	いずれとも示せない
		C115	給水原価	(円/m3)	114.5	有収水量1m ³ 当たりどれだけ費用がかかっているかを示しています。	低い方が望ましい
		C116	1か月10m ³ 当たり家庭用料金	(円)	1.010	標準的な家庭における使用水量(10m ³)に対する料金(消費税額込み)を示しています。	低い方が望ましい
		C117	1か月20m ³ 当たり家庭用料金	(円)	2.140	標準的な家庭における使用水量(20m ³)に対する料金(消費税額込み)を示しています。	低い方が望ましい
		C118	流動比率	(%)	469.8	流動負債に対する流動資産の割合を示しています。事業の財務安全性をみる指標となります。	高い方が望ましい
		C119	自己資本構成比率	(%)	93.0	総資本に占める自己資本の割合を示しています。	高い方が望ましい
		C120	固定比率	(%)	92.5	自己資本がどの程度固定資産に投下されているかを示しています。	低い方が望ましい
		C121	企業債償還元金対減価償却費比率	(%)	21.7	企業債償還元金の当年度減価償却費に対する割合を示しています。投下資本の回収と再投資との間のバランスを見る指標となります。	低い方が望ましい
		C122	固定資産回転率	(回)	-	1年間に固定資産額の何倍の営業収益があったかを示しています。	高い方が望ましい
		C123	固定資産使用効率	(m ³ /万円)	12.7	年間総給水量の有形固定資産に対する値で、施設の効率性を示しています。	高い方が望ましい
		C124	職員一人当たり有収水量	(m ³ /人)	1,610,000	職員一人当たりの配水量を示しています。	高い方が望ましい
		C125	料金請求誤り割合	(件/1,000件)	-	料金請求の正確性の度合いを示しています。	低い方が望ましい
		C126	料金収納率	(%)	-	料金滞納の度合いを示しています。	高い方が望ましい
		C127	給水停止割合	(件/1,000件)	-	料金滞納の度合いを示しています。	低い方が望ましい
組織・人材	人材育成	C201	水道技術に関する資格取得度	(件/人)	-	職員が一人当たり持っている法定資格の件数を示しています。	高い方が望ましい
		C202	外部研修時間	(時間/人)	-	職員が一人当たり外部研修を受けた時間数を示しています。	高い方が望ましい
		C203	内部研修時間	(時間/人)	-	職員が一人当たり内部研修を受けた時間数を示しています。	高い方が望ましい
		C204	技術職員率	(%)	50.0	技術職員総数の全職員に対する割合を示しています。	いずれとも示せない
		C205	水道業務平均経験年数	(年/人)	-	職員が平均何年水道業務に携わっているかを示しています。	いずれとも示せない
		C206	国際協力派遣者数	(人・日)	-	海外に水道技術等協力した人数と滞在週を示しています。	高い方が望ましい
		C207	国際協力受入者数	(人・日)	-	国際交流の件数を示しています。	高い方が望ましい
業務委託	C301	検針委託率	(%)	-	検針業務の直営と委託の割合を示しています。	いずれとも示せない	
	C302	浄水場第三者委託率	(%)	0.0	浄水場の運転管理を第三者委託した割合を示しています。	いずれとも示せない	
		C401	広報誌による情報の提供度	(部/件)	-	広報の活動状況を示しています。	高い方が望ましい

お客様の コミュニケーション	情報提供	C402	インターネットによる情報の提供度	(回)		- ウェブページによる水道事業の情報発信回数を表す指標です。	高い方が望ましい
		C403	水道施設見学者割合	(人/1,000人)		- 給水人口1000人当たりの水道施設見学者数を示しています。	高い方が望ましい
	意見収集	C501	モニタ割合	(人/1,000人)		- 給水人口1000人当たりのモニタ人数を示しています。	高い方が望ましい
		C502	アンケート情報収集割合	(人/1,000人)		- 給水人口1000人当たりのアンケート回答人数を示しています。	高い方が望ましい
		C503	直接飲用率	(%)		- アンケートにおいて、水道水を直接飲用していると回答した人の割合を示しています。	高い方が望ましい
		C504	水道サービスに対する苦情対応割合	(件/1,000件)		- 給水件数1000件当たりの水道サービス苦情件数を示しています。	低い方が望ましい
C505	水質に対する苦情対応割合	(件/1,000件)		- 給水件数1000件当たりの水質苦情件数を示しています。	低い方が望ましい		
C506	水道料金に対する苦情対応割合	(件/1,000件)		- 給水件数1000件当たりの水道料金苦情件数を示しています。	低い方が望ましい		